

表1 高圧ガス事故統計集計表
(令和2年4月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	92	101	122	76	77	53	70	74	68	51	54
2月	71	77	93	62	57	64	61	68	54	58	39
3月	84	167	65	79	62	78	87	63	60	54	29
4月	79	69	60	67	68	80	139	59	61	66	28
5月	69	67	75	64	67	61	81	70	64	58	0
6月	73	81	76	66	68	66	65	67	73	46	0
7月	73	79	112	66	58	70	78	88	173	66	0
8月	87	77	64	73	83	55	85	70	70	50	0
9月	103	150	70	61	54	50	64	56	62	56	0
10月	87	84	77	83	61	68	90	72	79	63	0
11月	67	75	76	76	70	56	69	69	59	62	0
12月	80	56	68	67	74	66	73	77	56	65	0
合計	965	1083	958	840	799	767	962	833	879	695	150
対前年比 [注2]	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 4.9	▲ 4.0	25.4	▲ 13.4	5.5	▲ 20.9	▲ 78.4

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】
(令和2年4月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	31	42	32	32	21	24	47	45	52	49	50
2月	24	27	42	31	32	29	37	44	38	55	37
3月	25	105	26	31	32	46	47	42	44	48	27
4月	32	33	33	27	36	47	48	39	53	59	24
5月	25	33	41	32	32	41	61	46	62	55	0
6月	40	44	42	35	35	47	43	52	71	44	0
7月	33	41	41	37	31	49	55	59	102	60	0
8月	45	44	39	43	45	43	52	52	65	50	0
9月	57	33	34	22	35	20	52	42	55	50	0
10月	43	28	37	43	28	39	60	55	70	53	0
11月	26	38	35	37	30	44	43	48	54	59	0
12月	25	22	27	25	34	37	46	53	51	62	0
合計	406	490	429	395	391	466	591	577	717	644	138
対前年比 [注2]	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.0	19.2	26.8	▲ 2.4	24.3	▲ 10.2	▲ 78.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表 1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】
(令和2年4月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) ^[注1]

年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
1月	61	59	90	44	56	29	23	29	16	2	4
2月	47	50	51	31	25	35	24	24	16	3	2
3月	108	109	141	75	81	64	47	53	32	5	6
4月	59	62	39	48	30	32	40	21	16	6	2
5月	167	171	180	123	111	96	87	74	48	11	8
6月	47	36	27	40	32	33	91	20	8	7	4
7月	214	207	207	163	143	129	178	94	56	18	12
8月	44	34	34	32	35	20	20	24	2	3	0
9月	258	241	241	195	178	149	198	118	58	21	12
10月	33	37	34	31	33	19	22	15	2	2	0
11月	291	278	275	226	211	168	220	133	60	23	12
12月	40	38	71	29	27	21	23	29	71	6	0
1月	331	316	346	255	238	189	243	162	131	29	12
2月	42	33	25	30	38	12	33	18	5	0	0
3月	373	349	371	285	276	201	276	180	136	29	12
4月	46	117	36	39	19	30	12	14	7	6	0
5月	419	466	407	324	295	231	288	194	143	35	12
6月	44	56	40	40	33	29	30	17	9	10	0
7月	463	522	447	364	328	260	318	211	152	45	12
8月	41	37	41	39	40	12	26	21	5	3	0
9月	504	559	488	403	368	272	344	232	157	48	12
10月	55	34	41	42	40	29	27	24	5	3	0
11月	559	593	529	445	408	301	371	256	162	51	12
合計	559	593	529	445	408	301	371	256	162	51	12
対前年比 ^[注2]	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.3	▲ 26.2	23.3	▲ 31.0	▲ 36.7	▲ 68.5	▲ 76.5

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。
【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、前年の合計に対する増減(%)を表す。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	328	(101) 294	(46)
	コンビナート		45	45	44	86	(19) 75	(21)
	L P		17	22	12	33	(18) 36	(5)
	一 般		84	138	145	167	(50) 161	(43)
	計		339	478	472	614	(188) 566	(115)
移 動			24	23	19	22	(9) 28	(7)
消 費			380	445	321	191	(26) 69	(16)
そ の 他			24	16	21	52	(6) 32	(12)
合 計			767	962	833	879	(229) 695	(150)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		193	273	271	328	(101) 294	(46)
	コンビナート		45	45	44	86	(19) 75	(21)
	L P		17	20	11	28	(18) 36	(5)
	一 般		84	137	143	161	(45) 155	(43)
	計		339	475	469	603	(183) 560	(115)
移 動			24	23	18	20	(8) 26	(7)
消 費			83	80	73	74	(16) 43	(11)
そ の 他			20	13	17	20	(4) 15	(5)
合 計			466	591	577	717	(211) 644	(138)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

区分		年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	2	1	5	(0) 0	(0)
	一 般		0	1	2	6	(5) 6	(0)
	計		0	3	3	11	(5) 6	(0)
移 動			0	0	1	2	(1) 2	(0)
消 費			297	365	248	117	(10) 26	(5)
そ の 他			4	3	4	32	(2) 17	(7)
合 計			301	371	256	162	(18) 51	(12)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(7)	(8)	(7)	(22)	(15)	(5)	(9)	(8)	(7)	(3)	(47)	(0)	(2)	(1)	(3)	(13)	(2)	(15)	(0)	(1)	(55)	(7)	(63)	(130)																								
平成31年	(9)	19	(12)	25	(11)	35	(32)	79	(39)	143	(4)	11	(11)	30	(16)	41	(12)	36	(1)	10	(83)	271	(1)	3	(2)	5	(2)	2	(5)	10	(18)	55	(1)	8	(19)	63	(1)	11	(2)	13	(78)	224	(9)	19	(90)	267	(229)	690
平成30年		37		68		45		150		124		18		35		47		52		13		289		4		10		0		14		59		15		74		89		20		179		64		352		879
平成29年		29		23		43		95		113		29		30		56		41		8		277		0		8		3		11		38		3		41		23		19		162		205		409		833
平成28年		31		15		34		80		109		20		42		60		49		10		290		1		13		1		15		43		9		52		84		22		153		266		525		962
平成27年		55		10		24		89		93		31		17		31		31		21		224		3		6		1		10		42		6		48		8		17		96		275		396		767

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
令和2年	(7)	(8)	(7)	(22)	(15)	(5)	(9)	(8)	(7)	(3)	(47)	(0)	(2)	(1)	(3)	(13)	(2)	(15)	(0)	(1)	(50)	(0)	(51)	(138)																								
平成31年	(9)	19	(12)	25	(11)	35	(32)	79	(39)	143	(4)	11	(11)	30	(16)	41	(12)	36	(1)	10	(83)	271	(1)	3	(2)	5	(2)	2	(5)	10	(18)	55	(1)	8	(19)	63	(0)	3	(2)	13	(70)	200	(0)	0	(72)	216	(211)	639
平成30年		37		68		45		150		124		18		35		47		52		13		289		4		10		0		14		59		15		74		17		20		153		0		190		717
平成29年		29		23		43		95		113		29		30		56		41		8		277		0		8		3		11		38		3		41		3		19		131		0		153		577
平成28年		31		15		34		80		109		20		42		60		49		10		290		1		13		1		15		43		9		52		8		22		124		0		154		591
平成27年		55		10		24		89		93		31		17		31		31		21		224		3		6		1		10		42		6		48		4		17		74		0		95		466

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計																					
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																				
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(12)																				
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	8	(0)	0	(8)	24	(9)	19	(18)	51	(18)	51
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		72		0		26		64		162		162
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		20		0		31		205		256		256
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		76		0		29		266		371		371
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0				0		0		0		4		0		22		275		301		301

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)

(令和2年4月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計	
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		充 填 所		容 器		そ の 他			
令和2年	(9)		(6)		(5)		(46)		(0)		(0)		(49)		(115)	
平成31年	(4)	37	(7)	22	(12)	28	(101)	294	(0)	3	(0)	0	(64)	182	(188)	566
平成30年		39		32		41		328		24		1		149		614
平成29年		22		12		34		271		9		1		123		472
平成28年		19		11		37		273		13		2		123		478
平成27年		16		10		24		193		8		0		88		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計	
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		充 填 所		容 器		そ の 他			
令和2年	(9)		(6)		(5)		(46)		(0)		(0)		(49)		(115)	
平成31年	(4)	37	(7)	22	(12)	28	(101)	294	(0)	2	(0)	0	(59)	177	(183)	560
平成30年		39		32		41		328		17		1		145		603
平成29年		22		12		34		271		9		1		120		469
平成28年		19		11		37		273		11		2		122		475
平成27年		16		10		24		193		8		0		88		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近 6 年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

業種 年	石 油		石 油		一 般		冷 凍		充 填 所		容 器		そ の 他		合 計	
	精 製		化 学		化 学		事 業 所		充 填 所		容 器		そ の 他			
令和2年	(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)	
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(5)	5	(5)	6
平成30年		0		0		0		0		7		0		4		11
平成29年		0		0		0		0		0		0		3		3
平成28年		0		0		0		0		2		0		1		3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																								
令和2年	(7)	(7)	(6)	(20)	(14)	(5)	(7)	(8)	(6)	(1)	(41)	(0)	(1)	(1)	(2)	(8)	(2)	(10)	(0)	(0)	(42)	(0)	(42)	(115)																								
平成31年	(9)	19	(12)	25	(10)	34	(31)	78	(38)	141	(4)	11	(9)	26	(14)	37	(12)	36	(0)	1	(77)	252	(1)	3	(2)	4	(2)	2	(5)	9	(12)	37	(1)	5	(13)	42	(0)	4	(0)	2	(57)	174	(5)	5	(62)	185	(188)	566
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0	10		41		3		44		17		1		136		0		154		614	
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		94		2		99		472
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		8		0		90		1		99		478
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																										
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計																								
令和2年	(7)	(7)	(6)	(20)	(14)	(5)	(7)	(8)	(6)	(1)	(41)	(0)	(1)	(1)	(2)	(8)	(2)	(10)	(0)	(0)	(42)	(0)	(42)	(115)																								
平成31年	(9)	19	(12)	25	(10)	34	(31)	78	(38)	141	(4)	11	(9)	26	(14)	37	(12)	36	(0)	1	(77)	252	(1)	3	(2)	4	(2)	2	(5)	9	(12)	37	(1)	5	(13)	42	(0)	3	(0)	2	(57)	174	(0)	0	(57)	179	(183)	560
平成30年		36		67		45		148		121		18		25		40		51		3		258		3		7		0	10		41		3		44		11		1		131		0		143		603	
平成29年		28		22		41		91		112		25		25		48		39		3		252		0		6		3		9		21		0		21		1		2		93		0		96		469
平成28年		30		15		34		79		108		19		35		58		47		2		269		0		6		0		6		23		2		25		7		0		89		0		96		475
平成27年		51		8		21		80		89		30		6		29		30		6		190		2		2		0		4		16		3		19		2		1		43		0		46		339

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他		盗難	計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成30年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成29年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成28年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和2年	(3)		(0)		(4)		(7)
平成31年	(2)	13	(0)	1	(7)	14	(9)	28
平成30年		8		4		10		22
平成29年		7		1		11		19
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和2年	(3)		(0)		(4)		(7)
平成31年	(2)	13	(0)	1	(6)	12	(8)	26
平成30年		8		2		10		20
平成29年		6		1		11		18
平成28年		19		1		3		23
平成27年		16		0		8		24

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表 6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

種類 年	LPガス		アセチレン		その他の ガス		合計	
	令和2年	(0)		(0)		(0)		(0)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(1)	2
平成30年		0		2		0		2
平成29年		1		0		0		1
平成28年		0		0		0		0
平成27年		0		0		0		0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良						組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害		交通事故	その他	盗難	計														
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(7)														
平成31年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	4	(0)	1	(2)	5	(0)	0	(0)	6	(3)	10	(1)	1	(4)	17	(9)	28
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	0	3	1	4	0	8	4	0	12	22													
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	6	0	12	19														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良						組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害		交通事故	その他	盗難	計														
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(7)														
平成31年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(1)	1	(0)	0	(0)	0	(1)	3	(2)	5	(0)	0	(0)	0	(2)	4	(0)	1	(2)	5	(0)	0	(0)	6	(3)	9	(0)	0	(3)	15	(8)	26
平成30年	0	1	0	1	0	0	2	0	0	3	5	0	0	0	0	3	1	4	0	8	2	0	10	20														
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18														
平成28年	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23														
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24														

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（令和2年4月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良			設備の維持管理の不良						組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他				合計				
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害		交通事故	その他	盗難	計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表8 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(6)	(4)	(1)	(1)	(0)	(4)	(16)
平成31年	(1) 17	(17) 32	(0) 0	(3) 6	(0) 0	(5) 14	(26) 69
平成30年	20	109	1	17	1	43	191
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注] アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表8-1 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(4)	(2)	(1)	(1)	(0)	(3)	(11)
平成31年	(0) 9	(11) 21	(0) 0	(2) 4	(0) 0	(3) 9	(16) 43
平成30年	11	33	1	9	1	19	74
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注] アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

表8-2 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
令和2年	(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(1)	(5)
平成31年	(1) 8	(6) 11	(0) 0	(1) 2	(0) 0	(2) 5	(10) 26
平成30年	9	76	0	8	0	24	117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注] アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
令和2年	(0)	(1)	(1)	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(3)	(0)	(0)	(7)	(2)	(9)	(16)																
平成31年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	2	(1)	3	(0)	0	(0)	3	(3)	9	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(0)	2	(2)	11	(1)	5	(2)	4	(15)	30	(3)	9	(21)	48	(26)	69
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	50	11	32	57	150	191																
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380																

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																	
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																
令和2年	(0)	(1)	(1)	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(0)	(3)	(0)	(0)	(4)	(0)	(4)	(11)																
平成31年	(0)	0	(0)	0	(1)	1	(0)	0	(1)	2	(1)	3	(0)	0	(0)	3	(3)	9	(0)	0	(0)	1	(2)	9	(0)	2	(2)	11	(0)	0	(2)	4	(9)	18	(0)	0	(11)	22	(16)	43
平成30年	1	0	0	1	1	0	7	7	1	2	18	0	2	0	2	11	9	20	5	11	17	0	33	74																
平成29年	1	0	1	2	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																
平成28年	1	0	0	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83																

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計					
令和2年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(2)	(5)	(5)					
平成31年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	5	(0)	(6)	12	(3)	9	(10)	26	(10)	26
平成30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	15	57	117	117					
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248					
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365					
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(12)	(12)
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(6) 31	(6) 32
平成30年	0	3	0	49	52
平成29年	0	3	1	17	21
平成28年	0	1	1	14	16
平成27年	0	0	0	24	24

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年	(0)	(0)	(0)	(5)	(5)
平成31年	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(4) 14	(4) 15
平成30年	0	3	0	17	20
平成29年	0	3	1	13	17
平成28年	0	1	1	11	13
平成27年	0	0	0	20	20

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

取扱状態 年	ごみ 処理中	容器等の くず化	放 置 容 器	その他	合 計
令和2年		(0)		(7)	(7)
平成31年		(0) 0		(2) 17	(2) 17
平成30年		0		32	32
平成29年		0		4	4
平成28年		0		3	3
平成27年		0		4	4

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3) 6	(0) 0	(3) 6	(1)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(9) 21	(1) 1	(3) 9	(7)	(0)	(3)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(172) 556	(0) 1	(18) 34	(114)	(0)	(1)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19) 39	(0) 0	(1) 4	(12)	(1)	(0)
その 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(26) 73	(0) 0	(4) 7	(16)	(0)	(0)
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(229) 695	(1) 2	(29) 60	(150)	(1)	(7)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(令和2年4月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3) 6	(0) 0	(3) 6	(1)	(0)	(3)
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(9) 21	(1) 1	(3) 9	(7)	(0)	(3)
噴出漏洩	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(172) 556	(0) 1	(18) 34	(114)	(0)	(1)
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19) 39	(0) 0	(1) 4	(12)	(1)	(0)
その 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(8) 22	(0) 0	(4) 7	(4)	(0)	(0)
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(211) 644	(1) 2	(29) 60	(138)	(1)	(7)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(令和2年4月末現在)

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
その 他	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(18) 51	(0) 0	(0) 0	(12)	(0)	(0)
合 計	301	0	0	371	0	0	256	0	0	162	0	0	(18) 51	(0) 0	(0) 0	(12)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

（令和2年4月末現在）

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(1)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(9)	21	(1)	1	(3)	9	(7)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(102)	344	(0)	0	(13)	15	(63)	(0)	(0)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(47)	131	(0)	0	(1)	6	(29)	(0)	(0)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(23)	81	(0)	1	(4)	13	(22)	(0)	(1)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(172)	556	(0)	1	(18)	34	(114)	(0)	(1)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(12)	(1)	(0)	
そ の 他	309	0	10	380	2	0	263	0	2	178	0	12	(26)	73	(0)	0	(4)	7	(16)	(0)	(0)	
合 計	767	2	68	962	4	51	833	1	46	879	0	66	(229)	695	(1)	2	(29)	60	(150)	(1)	(7)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

（令和2年4月末現在）

年 現象	平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	7	0	5	7	0	6	4	0	4	6	0	4	(3)	6	(0)	0	(3)	6	(1)	(0)	(3)	
火 災	7	0	1	10	0	2	5	0	4	13	0	4	(9)	21	(1)	1	(3)	9	(7)	(0)	(3)	
漏 え い	漏えい①	222	0	4	246	0	2	278	0	4	347	0	13	(102)	344	(0)	0	(13)	15	(63)	(0)	(0)
	漏えい②	103	0	3	186	0	18	165	0	10	208	0	11	(47)	131	(0)	0	(1)	6	(29)	(0)	(0)
	漏えい③	99	2	37	116	1	15	108	1	20	110	0	20	(23)	81	(0)	1	(4)	13	(22)	(0)	(1)
計	424	2	44	548	1	35	551	1	34	665	0	44	(172)	556	(0)	1	(18)	34	(114)	(0)	(1)	
破裂・破壊	20	0	8	17	1	8	10	0	2	17	0	2	(19)	39	(0)	0	(1)	4	(12)	(1)	(0)	
そ の 他	8	0	10	9	2	0	7	0	2	16	0	12	(8)	22	(0)	0	(4)	7	(4)	(0)	(0)	
合 計	466	2	68	591	4	51	577	1	46	717	0	66	(211)	644	(1)	2	(29)	60	(138)	(1)	(7)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

表12 人的被害の推移(最近6年間)

(令和2年4月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
令和2年	(6)	(1)	(3)	(4)	(8)
平成31年	(15) 42	(1) 2	(3) 13	(26) 47	(30) 62
平成30年	45	0	11	55	66
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)
(令和2年4月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(6)		(144)		(150)
平成31年	(0)	0	(9)	24	(220)	671	(229) 695
平成30年	0		23		856		879
平成29年	0		19		814		833
平成28年	0		22		940		962
平成27年	0		44		723		767

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】
(令和2年4月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(6)		(132)		(138)
平成31年	(0)	0	(9)	24	(202)	620	(211) 644
平成30年	0		23		694		717
平成29年	0		19		558		577
平成28年	0		22		569		591
平成27年	0		44		422		466

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】
(令和2年4月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
令和2年	(0)		(0)		(12)		(12)
平成31年	(0)	0	(0)	0	(18)	51	(18) 51
平成30年	0		0		162		162
平成29年	0		0		256		256
平成28年	0		0		371		371
平成27年	0		0		301		301

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13 事故等級別事故発生件数

(令和2年4月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(1)	(5)		(20)	(124)	(150)
平成31年	(0) 0	(2) 3	(7) 21		(44) 116	(176) 555	(229) 695
平成30年	0	2	21		118	738	879
平成29年	0	2	17		105	709	833
平成28年	0	6	16		109	831	962
平成27年	0	5	39	723			767

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(令和2年4月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1 級	B 2 級	C 級	C 1 級	C 2 級	
令和2年	(0)	(1)	(5)		(20)	(112)	(138)
平成31年	(0) 0	(2) 3	(7) 21		(44) 116	(158) 504	(211) 644
平成30年	0	2	21		118	576	717
平成29年	0	2	17		105	453	577
平成28年	0	6	16		109	460	591
平成27年	0	5	39	422			466

※1 B 1 級事故は、B 級事故から B 2 級事故を除いたもの。B 2 級事故は、同一事業所において事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 級事故（平成 2 8 年以降は、同一事業所において A 級事故、B 級事故又は C 1 級事故が発生した日から 1 年を経過しない間に発生した C 1 級事故）。

※2 C 1 級事故は、C 級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2 級事故は、C 級事故から C 1 級事故を除いたもの。
C 級事故 = C 1 級事故 + C 2 級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。